

## 平成 27 年度 事業 報告 書

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに行った事業の概要は次のとおりである。

### 1. 会員(平成28年3月31日現在)

会員種別	会員総数	前年度会員総数	入会者数	退会者数	前年度比
正会員 A	11	11	0	0	( 0 )
正会員 B	22	22	0	0	( 0 )
正会員 C	10	10	1	1	( 0 )
賛助会員 A	9	9	0	0	( 0 )
賛助会員 B (個人)	6	4	2	0	( +2 )
賛助会員 B (団体)	38	37	1	0	( +1 )
賛助会員 C	7	7	0	0	( 0 )
合 計	103	100	4	1	( +3 )

### 2. 運営に関する会議

#### (1) 総会・理事会

会 議 名	開催日時・場所	主な議決事項等	出 席 者
定時総会	平成27年6月19日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項 1. 平成26年度事業報告及び収支決算承認 2. 理事の選任の件 3. 基本財産の一部処分承認の件	出席者総数 43人 ・出席 : 24人 ・委任状提出:19人 (正会員数 43人)
臨時総会	平成28年3月18日(金) アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区)	審議事項 1. 平成28年度事業計画承認の件 2. 平成28年度収支予算等承認の件 3. 平成28年度委員会及び部会の構成承認の件 4. 会費の改定承認の件	出席者総数 41人 ・出席 : 26人 ・委任状提出:15人 (正会員数 43人)
第1回臨時理事会	平成27年6月1日(月) 書面表決	1. 平成26年度事業報告承認の件 2. 平成26年度収支決算承認の件	同意者数 17名 (理事数 17人)
第1回定例理事会	平成27年6月19日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項(定時総会に付議する議案の先議) 1. 理事の選任候補について 2. 基本財産の一部処分承認の件 審議事項(理事会議案の審議) 1. 平成27年度代表者連絡委員・部会委員構成	出席者数 13人 (理事数 17人)
第2回臨時理事会	平成27年6月19日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項 1. 業務執行理事(専務理事)の選任について 2. 運営委員会、技術委員会委員等の選任	出席者数 14人 (理事数 17人)
第2回定例理事会	平成27年10月2日(金) ホテル 金沢 (石川県金沢市)	審議事項 1. 上期事業活動状況 2. 下期予定事業	出席者数 11人 (理事数 17人)
第3回定例理事会	平成28年1月15日(金) アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区)	審議事項 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定 2. 平成28年度事業計画に向けての検討	出席者数 14人 (理事数 17人)
第4回定例理事会	平成28年3月18日(金) アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区)	審議事項(臨時総会に付議する議案の先議) 1. 平成28年度事業計画承認 2. 平成28年度収支予算等承認 3. 平成28年度委員会及び部会の構成承認 審議事項(理事会議案の審議) 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定	出席者数 15人 (理事数 17人)

## (2) 常務委員会

会議名	開催日時・場所	議題	出席者
第1回	平成27年4月9日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 7人
第2回	平成27年5月21日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 6人
第3回	平成27年9月17日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 7人
第4回	平成27年12月10日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 7人
第5回	平成28年2月4日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 7人
第6回	平成28年3月10日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者総数 5人

## 3. 計測技術講習会の開催

### (1) 排水管理における計測器の基礎知識と維持管理技術講習会

排水管理において最も重要、かつ基本的な pH 計、DO 計、濁度計・SS計について、その精度管理、維持管理に関する技術の向上を目的として、東京都、大阪市で開催した。環境省担当官による排水規制の動向についての講演、協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、及び維持管理についての講義を実施した。77名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 平成 27年 7月 1日(水) 大阪会場 阪急ターミナルビル  
平成 27年 7月 3日(金) 東京会場 飯田橋レインボービル

### (2) 水質計測機器維持管理講習会

水質総量規制関連計測機器の精度管理、維持管理に関する技術の普及、向上を目的として、東京都、神戸市、名古屋市で開催した。環境省担当官による水環境行政の動向についての講演を加えた講習プログラムに基づき、協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、維持管理についての講義、並びに計測器の実機講習を実施した。79名が受講した。

◆後援、協賛 ; 後援;環境省、(一社)産業環境管理協会 協賛;(株)環境新聞社

◆期日、会場 ; 平成 27年 10月 16日(金) 東京会場 飯田橋レインボービル  
平成 27年 10月 19日(月) 神戸会場 神戸市産業振興センター  
平成 27年 10月 20日(火) 名古屋会場 名古屋国際センター

### (3) 環境大気常時監視技術講習会

環境大気常時監視測定機の精度管理、維持管理に関する技術向上等を目的として東京都、神戸市で開催した。環境省担当官による環境大気環境行政の動向についての講演、及び環境大気常時監視実務推進マニュアル第3版に基づき、地方自治体研究員、協会技術員による講義を実施した。79名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 平成 27年 11月 16日(月)～ 17日(火) 東京会場 飯田橋レインボービル  
平成 27年 11月 19日(木)～ 20日(金) 神戸会場 三宮研修センター

## 4. 環境大気常時監視技術者試験の実施

本制度は、環境大気常時監視自動測定機の維持管理や精度管理、データ管理業務等における技術継承や技術力の維持向上を目的として平成21年度にスタートした。本年度は6年目にあたり、実施結果等は以下のとおり。

なお、本試験の問題、合格基準等は、「環境大気常時監視技術者試験委員会」において検討、決定された。

### (1) 初級技術者試験

◆期日 ; 平成 27年 7月 11日(土)

◆会場 ; TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター、大阪YMC会館

◆申込者数、合格者数等；

	申込者数	欠席者数	受験者数	合格者数	合格率(%)
東京会場	58	3	55	32	58.2
大阪会場	31	0	31	18	58.1
計	89	3	86	50	58.1

(2) 専門技術者試験

◆期日；平成 27年 7月 11日(土)

◆会場；TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター、大阪YMC会館

◆申込者数、合格者数等；

	申込者数	欠席者数	受験者数	内 初級合格者数	合格者数	合格率(%)	実質合格*率(%)
東京会場	19 (内初級合格者15)	0	19	19	3	15.8	15.8
大阪会場	27 (内初級合格者26)	2	25	25	4	16.0	16.0
計	46	2	44	44	7	15.9	15.9

\*実質合格率；初級技術者試験の合格者のみが専門技術者試験を受験したと仮定した時の合格率。

(3) 主任技術者試験

◆期日、会場

大阪：平成 27年 11月 6日(金)、大阪YMCA 会館

東京：平成 27年 11月 9日(月)、TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター

◆申込者数、合格者数等；

	受験者数	合格者数	合格率(%)
東京会場	5	5	100.0
大阪会場	4	3	75.0
計	9	8	88.9

(4) 環境大気常時監視技術者の更新

環境大気常時監視技術者試験の合格者のうち、平成22年度合格者の資格認定及び登録の有効期限(基準登録日から5年)が到来するため、これらの者の更新審査を行った。

◆更新審査結果

	更新対象者数	更新審査合格者数	更新延期届出者数
初級技術者	111	63	0
専門技術者	16	14	0
主任技術者	26	22	1
計	153	99	1

5. 技術交流会の開催

(1) 第1回技術交流会

水銀排出対策に関わる動向と、排出ガス中の水銀計測及び除去技術について、専門家より講演をいただき、技術ディスカッションを実施した。正会員、賛助会員等57名が参加した。

◆期日；平成 27年 6月 26日(金)

◆会場；ルーテル市ヶ谷センター

(2) 第2回技術交流会

新たな水質環境基準(底層溶存酸素、沿岸透明度)の導入に向けた動きとその測定技術等について環境省及び専門家よりご講演をいただき、その後ディスカッションが行われた。正会員、賛助会員等44名が参加した。

◆期日；平成 27年 12月 4日(金)

◆会場；ルーテル市ヶ谷センター

6. オゾン濃度値付け業務の実施

当協会が所有する標準器(国立環境研究所の1次標準器により値付け)により、民間の基準器(3次に相当)を値付けする業務を実施した。

◆発注元、台数；

レンタル事業者：1台、計測器メーカー：1台、調査・分析事業者：7台

7. 受諾・請負調査等の実施

今年度は、なかった。

8. 海外協力

(1) 日中友好環境保全センター訪問及びCIEPEC2015 視察

海外部会の活動として、日中友好環境保全センターと締結した「環境保護の分野における協力に関する協定」の継続について協議した。CIEPEC2015の視察では、中国での環境計測、維持管理技術の市場調査を実施した。

◆期日；平成27年6月8日(月)～9日(火)

◆参加者；会長、副会長、海外部会委員及び事務局員等 10名

9. 委員の派遣及び講習会等への講師派遣

(1) 環境省ほか、諸団体からの要請を受け、7検討会等へ委員を派遣した。

(2) 一般社団法人 日本環境衛生センター主催の硫黄酸化物排出ガス測定技術等研修で「排ガス中の大気汚染物質連続分析法の概要」に関する講義のため講師派遣した。

10. 後援・協賛

諸団体からの依頼を受け、下記行事の後援、協賛を行った。

協 賛	(一社)日本分析機器工業会 (一社)日本科学機器協会 「JASIS2015」
	東海科学機器協会 (一社)愛知県計量連合会 フジサンケイビジネスアイ 第23回最新科学機器展 第11回計量計測展 最新技術セミナー
	(一社)日本能率協会 第2回気象・環境テクノロジー展
後 援	環境システム計測制御学会 第26回環境システム計測制御学会(EICA)研究発表会

11. 図書の発行

協会誌、及び水質計測機器・環境大気自動測定機に関する技術マニュアル等を発行した。

協 会 誌	かんぎきょう116号(平成27年7月)
	かんぎきょう117号(平成28年1月)
技術マニュアル	水質総量規制制度におけるCOD換算式修正マニュアル(改正版)(平成24年9月)
	水質計測機器維持管理技術マニュアル(平成24年10月)
	環境大気常時監視実務推進マニュアル 第3版 3刷(平成25年6月)

12. 展示会 JASIS2015 出展

協会の知名度・認知度の向上、会員の増員等を目的として出展した。学協会コーナーに1小間出展し、協会事業等の紹介、出版物展示、パンフレットの配布を実施した。協会ブースへは、75名が来場した。

◆会期；平成27年9月2日(水)～4日(金)

◆会場；幕張メッセ国際展示場

13. 施設見学会

平成27年10月2日(金)金沢市企業局 港エネルギーセンターを訪問し、クリーンエネルギーである液化天然ガスから都市ガスを製造している施設の説明を聞くことができた。会員22名が参加した。

14. 委員会・部会・研究会の開催(活動)

委員会・部会名	開催日	議 題
<b>【運営委員会】</b>		
・事業部会	第1回	平成27年5月19日(火)
水質講習会分科会	第1回	平成27年5月19日(火)
(水質部会、維持管理部会協働開催)	第2回	平成27年9月8日(火)
	第3回	平成28年1月28日(木)
		部会活動、実施事業計画 水質計測機器講習会実施計画 〃 平成28年度実施事業計画
・海外部会	第1回	平成27年6月23日(火)
	第2回	平成27年9月24日(木)
	第3回	平成28年2月18日(木)
		部会活動計画 日中友好環境保全センターへの協力 平成27年度活動報告等
・広報部会	第1回	平成27年5月14日(木)
	第2回	平成27年7月9日(木)
	第3回	平成27年10月7日(水)
	第4回	平成27年12月24日(木)
		部会活動計画 協会誌校正等 JASIS2015 出展報告 協会誌校正等
<b>【技術委員会】</b>		
・水質部会	第1回	平成27年5月19日(火)
水質講習会分科会	第2回	平成27年9月8日(火)
(事業部会欄に記載)		
		部会活動、実施事業計画 水質計測機器技術講習会について
・大気部会	第1回	平成27年5月28日(木)
	第2回	平成27年7月31日(金)
		部会活動、実施事業計画 大気常時監視技術講習会について
・酸性雨部会	第1回	平成27年6月4日(木)
	第2回	平成27年9月15日(火)
	第3回	平成28年3月8日(火)
		部会活動計画 越境大気汚染関連情報について 酸性雨、越境汚染関連の情報収集 大気環境学会酸性雨分科会傍聴 アジア大気汚染研究センターとの 技術交流会実施
・維持管理部会	第1回	平成27年6月26日(金)
水質講習会分科会	第2回	平成27年12月4日(金)
(事業部会欄に記載)		
		部会活動計画 環境計測機器の異常時の対処法等
<b>【環境大気常時監視技術者試験委員会】</b>	第1回	平成27年6月1日(月)
	第2回	平成27年8月4日(火)
	第3回	平成27年12月2日(水)
		試験問題、採点基準 他 〃 〃